

「情報公開文書」

研究課題名：パーキンソン病および関連疾患の運動症状サブタイプと画像バイオマーカーの関連性に関する後方視的研究

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2025 年 8 月 26 日 **承認番号：**25-CN-022

研究期間：西暦 2025 年 8 月 26 日（承認日）～西暦 2030 年 3 月 31 日

1. 研究の対象

2022 年 4 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日の間に当院でパーキンソン病および関連疾患が疑われ、頭部 MRI や MIBG 心筋シンチグラフィー、ドパミントランスポーターSPECT、脳血流 SPECT 検査を受けられた方

註：

MIBG 心筋シンチグラフィーは、特定の検査薬を用いて心臓の自律神経の状態を画像で調べ、主にパーキンソン病やレビー小体型認知症の診断に役立つ検査です。

ドパミントランスポーターSPECT は、特定の検査薬を用いて脳内のドパミン神経の働きを画像で確認し、パーキンソン病や類似の症状を示す他の疾患とを見分けるために役立ちます。

脳血流 SPECT 検査は、特定の検査薬を使って脳の血流や神経の状態を画像で調べる検査です。主にパーキンソン病や脳梗塞、認知症の診断や治療方針の決定に役立ちます。

2. 研究目的・方法

本研究は、パーキンソン病の症状と画像検査の結果との関係を明らかにし、診断の正確さを高めることを目的としています。国際医療福祉大学成田病院脳神経内科において頭部 MRI や MIBG 心筋シンチグラフィー、ドパミントランスポーターSPECT、脳血流 SPECT 検査を受けた患者様のデータを集めて、症状の特徴や左右差と画像検査所見との関連性を詳しく調べます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、最終診断名、歩行・嚥下・構音障害・非運動症状の有無、治療内容、頭部 MRI、MIBG 心筋シンチ、ドパミントランスポーターSPECT、脳血流 SPECT の検査所見 等

4. 個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データからは、患者様を特定できる情報（お名前や住所、ID など）は削除した状態（仮名加工情報）で研究を実施いたします。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、要約したデータとして利用され、個人の検査結果等が公になることはなく、患者様のプライバシーは守られます。なお、この研究は、個人情報保護法にも準じて定められている国の医学研究に関する指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

5. 研究の実施場所

国際医療福祉大学成田病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：

住所：〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田 852

電話：0476-35-5600

担当者の所属・氏名：国際医療福祉大学 成田病院 脳神経内科・教授 山下 賢

研究責任者：国際医療福祉大学 成田病院 脳神経内科・教授 山下 賢